

報道関係者へのお願い

45 回日本画像医学会での取材を希望される方は、下記、注意事項をご確認、必要事項をご記入の上、会期当日「報道受付」へお持ちください。報道関係者証を発行いたします。

受付場所： ステーションコンファレンス東京 5F 総合受付

取材規程

1. 本会期間中、会場内では本会に関係しない内容の取材活動はすべてお断りいたします。
2. 会場内では、報道関係者証を常にご着用ください。着用されていない場合にはご入場いただけません。
3. 会場内では一般参加者が出入り可能な箇所には、自由に入場・入室いただいて結構です。ただし、ランチョンセミナー、共催セミナーのお弁当・軽食は受け取ることができません。
4. 評議員会、打合せ会への入室、取材はお断りいたします。
5. 写真ならびにビデオ撮影に関しましては、報道目的のみとし、報道関係者証をご着用ください。なお、撮影については、原則として運営事務局及び座長・演者の両方の承認を予め得ている取材のみとさせていただきます。
6. 企業共催プログラム（ランチョンセミナー、共催セミナー、レントゲンカンファレンス）に関しては必ず当学会および共催企業に取材の可否を得てください。
7. 録音は、対象セッションの座長・演者の事前許可があり、原稿にする際の確認として利用する場合に限り可能です。
8. 講演会場内での取材・撮影を行う場合は、発表スライドやポスター会場の掲示の撮影は原則として禁止です。大きな音を出したり、フラッシュをたいたり、一般参加者の聴講や進行の妨げになるようなことのないようにしてください。
9. 対象者以外の撮影は避けるようにし、写った場合には個人が特定できないようにご配慮ください。
10. 著作権の侵害にあたる恐れのある取材、また個人情報保護を侵害する恐れのある取材はお断りいたします。
11. 発表・討論を通じて、患者さん個人が特定できる、もしくはプライバシーに触れる可能性がある事項に関して取材・報道をご遠慮ください。
12. 学会スタッフから特別に要請・指示があった場合には、本紙内容にかかわらず、指示に従ってください。
13. 講演会場内での携帯電話、もしくはそれに代わる通信手段の使用を禁止いたします。また、マナーモードへの設定をお願いいたします。
14. 大会期間中、研究者・医師、その他個人参加者への取材目的に関して、大会／運営事務局ならびに受付では、アポイントメントやスケジュールの調整、取材の仲介等は一切行いません。
15. ビデオ撮影、録音された音声の二次利用は固くお断りいたします。
16. 本会の質問時間には限りがありますので、取材が参加者の質問時間の妨げにならないようにご配慮をお願いいたします。

取材の中止等

大会長、座長、事務局スタッフおよび会場スタッフが、上記取材方法のいずれかに抵触する場合およびそのほか相当と認めた場合には、取材の中止・取材の一部制限・取材方法やスケジュールの変更・取材者の一部又は全員の退場を求めることがありますので予めご了承ください。

第 45 回日本画像医学会事務局 御中

確認同意書

2026 年 月 日

以上の内容を遵守し、学会の意向に同意し取材活動をいたします。

貴社名 :

担当者名 :

取材内容 :

※名刺を一枚ご提出ください